



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 ダイジェット工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6138 URL http://www.dijet.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)生悦住 歩  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)安藤 信夫 (TEL)06(6791)6785  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	7,310	4.3	321	12.4	396	35.9	255	30.3
29年3月期第3四半期	7,010	△5.1	285	△25.6	291	△27.5	196	△22.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 579百万円(103.7%) 29年3月期第3四半期 284百万円(36.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	86.01	—
29年3月期第3四半期	66.02	—

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株を1株とする株式併合を行いました。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	16,711	7,354	44.0
29年3月期	15,569	6,895	44.3

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 7,354百万円 29年3月期 6,895百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株を1株とする株式併合を行いました。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,700	2.0	480	33.2	480	33.8	330	4.5	110.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	2,992,999株	29年3月期	2,992,999株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

30年3月期3Q	20,170株	29年3月期	19,745株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	2,973,150株	29年3月期3Q	2,973,356株
----------	------------	----------	------------

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株を1株とする株式併合を行いました。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 当社は平成29年6月28日開催の第91回定時株主総会での決議に基づき、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を行い、併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施いたしました。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。

(1) 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金

期末 3円

(2) 平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益

通期 11円10銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. その他	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、欧米の政治・政策運営や中国経済の行方、朝鮮半島における地政学的リスクといった懸念材料があるものの、国内の企業収益や雇用情勢は堅調に推移し、以降も政府が掲げる「生産性革命」の実現に向けて積極的な設備投資が期待できます。

当社グループにおきましては、10月に名古屋で開催されました「メカトロテックジャパン2017」と11月に中国で開催されました「東莞国際見本市」に出展致しました。多くのお客様にご来場いただき、新製品の高送りカッタ「SKS-G2形」やミラーボールSSインサート「BNM-SS形」などに多くのお問合せをいただき、非常に盛況でした。また新製品を対象とした全国キャンペーンもおかげさまで目標を達成する事が出来ました。今後も新製品の発売を計画しており、高能率で高精度な加工を提案して参ります。

連結売上高は、前年同期比4.3%増の7,310百万円となりました。このうち国内販売は前年同期比0.8%減の4,048百万円となり、輸出は同11.4%増の3,262百万円となりました。輸出の地域別では、北米向けが前年同期比8.9%増の704百万円、欧州向けが同3.7%増の793百万円、アジア向けが同15.6%増の1,703百万円、その他地域向けが同40.6%増の60百万円となり、この結果、連結売上高に占める輸出の割合は、前年同期に比べ2.8ポイント増加し44.6%となりました。

製品別では、焼肌チップが前年同期比7.7%減の895百万円、切削工具が同7.7%増の5,364百万円、耐摩耗工具が同0.7%増の1,033百万円となりました。

収益面では、売上高が堅調に推移したことや為替の影響により、連結営業利益は前年同期比12.4%増の321百万円となり、経常利益は同35.9%増の396百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同30.3%増の255百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

資産は前連結会計年度末に比べ1,142百万円増加し16,711百万円となりました。このうち流動資産は932百万円の増加、固定資産は209百万円の増加となりました。

流動資産の変動の主な要因は、現金及び預金が932百万円、受取手形及び売掛金が202百万円、仕掛品が218百万円それぞれ増加し、商品及び製品が430百万円減少したことであります。

固定資産のうち、有形固定資産は195百万円減少しました。変動の主な要因は、減価償却費の計上による減少581百万円、設備投資の実施による増加389百万円であります。投資その他の資産は419百万円増加しました。変動の主な要因は、投資有価証券の評価額が株価の上昇を受け401百万円増加したことであります。

#### (負債)

負債は前連結会計年度末に比べ682百万円増加し、9,356百万円となりました。このうち流動負債は513百万円の増加、固定負債は169百万円の増加となりました。

流動負債の変動の主な要因は、支払手形及び買掛金が136百万円、電子記録債務が308百万円それぞれ増加したことであります。

固定負債の変動の主な要因は、長期借入金が115百万円増加したことであります。

#### (純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ459百万円増加し、7,354百万円となりました。このうち株主資本は、配当の実施や、親会社株主に帰属する四半期純利益が255百万円であったこと等により135百万円増加し、6,606百万円となりました。また、株式の時価評価等によりその他の包括利益累計額は323百万円増加し、748百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では平成29年5月12日に公表しました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,323,040	2,255,606
受取手形及び売掛金	2,154,583	2,357,432
商品及び製品	2,531,854	2,101,782
仕掛品	981,526	1,200,498
原材料及び貯蔵品	891,335	903,070
繰延税金資産	169,652	193,071
その他	115,691	93,820
貸倒引当金	△9,402	△14,489
流動資産合計	8,158,280	9,090,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	863,320	849,415
機械装置及び運搬具(純額)	3,328,515	2,966,684
土地	1,032,379	1,032,379
リース資産(純額)	4,000	0
その他(純額)	163,579	347,728
有形固定資産合計	5,391,794	5,196,208
無形固定資産	66,619	52,742
投資その他の資産		
投資有価証券	1,380,137	1,781,844
関係会社出資金	205,245	216,019
差入保証金	58,224	58,255
保険積立金	323,930	334,030
その他	14,746	9,321
貸倒引当金	△29,761	△27,642
投資その他の資産合計	1,952,523	2,371,829
固定資産合計	7,410,938	7,620,779
資産合計	15,569,219	16,711,573

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	468,112	604,757
電子記録債務	495,929	804,695
短期借入金	2,081,250	1,977,328
未払法人税等	45,248	126,495
賞与引当金	185,964	76,292
未払費用	59,389	106,789
その他	344,366	497,070
流動負債合計	3,680,261	4,193,428
固定負債		
長期借入金	3,184,780	3,300,295
資産除去債務	17,560	17,560
長期未払金	374,149	374,149
退職給付に係る負債	1,342,883	1,275,579
繰延税金負債	74,338	195,747
固定負債合計	4,993,711	5,163,332
負債合計	8,673,972	9,356,760
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,099,194	3,099,194
資本剰余金	1,703,329	1,703,329
利益剰余金	1,712,147	1,848,943
自己株式	△44,229	△45,032
株主資本合計	6,470,442	6,606,435
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	458,618	735,859
為替換算調整勘定	67,478	81,155
退職給付に係る調整累計額	△101,292	△68,637
その他の包括利益累計額合計	424,804	748,377
純資産合計	6,895,246	7,354,812
負債純資産合計	15,569,219	16,711,573

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	7,010,160	7,310,101
売上原価	4,758,040	4,984,652
売上総利益	2,252,120	2,325,448
販売費及び一般管理費	1,966,180	2,004,100
営業利益	285,939	321,348
営業外収益		
受取利息	32	40
受取配当金	27,570	24,224
為替差益	-	60,685
持分法による投資利益	-	10,390
助成金収入	7,020	6,102
その他	27,743	23,855
営業外収益合計	62,366	125,299
営業外費用		
支払利息	35,876	29,884
為替差損	8,704	-
支払手数料	4,500	20,000
持分法による投資損失	5,964	-
その他	1,517	353
営業外費用合計	56,563	50,238
経常利益	291,743	396,409
特別利益		
固定資産売却益	992	681
特別利益合計	992	681
特別損失		
固定資産除却損	742	4,828
特別損失合計	742	4,828
税金等調整前四半期純利益	291,992	392,262
法人税、住民税及び事業税	129,349	159,816
法人税等還付税額	△28,978	△295
法人税等調整額	△4,668	△22,984
法人税等合計	95,703	136,536
四半期純利益	196,289	255,725
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	196,289	255,725

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	196,289	255,725
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	79,202	277,241
為替換算調整勘定	17,496	13,293
退職給付に係る調整額	30,186	32,654
持分法適用会社に対する持分相当額	△38,841	383
その他の包括利益合計	88,043	323,573
四半期包括利益	284,332	579,298
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	284,332	579,298
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、この計算で合理性を欠く場合には、税引前四半期純利益を調整のうえ、法定実効税率を用いて税金費用を計算しております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

製品区分	前第3四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日		比較増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)
焼肌チップ	1,028,274	14.7	922,787	13.5	△105,487	△10.3
切削工具	5,003,318	71.4	4,962,071	72.5	△41,247	△0.8
耐摩耗工具	967,711	13.8	952,998	13.9	△14,713	△1.5
その他	7,410	0.1	3,982	0.1	△3,428	△46.3
合計	7,006,713	100.0	6,841,838	100.0	△164,875	△2.4

(注) 1 金額は販売価格で表示しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

製品区分	前第3四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日		比較増減	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
焼肌チップ	928,220	58,436	898,305	83,982	△29,915	25,546
切削工具	4,970,445	423,824	5,529,351	596,863	558,906	173,039
耐摩耗工具	1,044,634	222,548	1,163,407	304,583	118,773	82,035
その他	31,638	3,514	15,674	4,408	△15,964	894
合計	6,974,937	708,322	7,606,737	989,836	631,800	281,514

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

製品区分	前第3四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日		比較増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)
焼肌チップ	971,121	13.9	895,894	12.3	△75,227	△7.7
切削工具	4,981,656	71.1	5,364,618	73.4	382,962	7.7
耐摩耗工具	1,026,140	14.6	1,033,362	14.1	7,222	0.7
その他	31,243	0.4	16,227	0.2	△15,016	△48.1
合計	7,010,160	100.0	7,310,101	100.0	299,941	4.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。